

第58回神奈川県合唱祭 ～翼はためかせ歌声は大空へ～

6月13、14、27、28日の4日間、神奈川県立音楽堂にて第58回神奈川県合唱祭が開催されました。
179団体約5000名が参加、同時開催の小中高講習会には900名の参加がありました。

数名で美しいハーモニーを奏でる団体から100名を超える壮大な演奏まで、4日間素晴らしい歌声が響きました。

今年から始まった団体ごとの自己紹介。個性のあるユニークな紹介やマイクを持つ手が震えて言葉が出なかったりと色々ありましたが、アットホームな雰囲気にステージもリラックスムード。

ブロック中盤の「ほっとタイム」は、ご出演された指揮者の先生にもお願いしたので、バラエティー豊かな内容になりました。先生のリードで、手遊び歌遊びなどで気分がほぐされていきます。休憩して頂くはずの講師の先生方まで参加してくださり、緊張している空気が解放されて、新たな気持で歌ったり聴いたりできました。



ほっとタイム



センセイズ



ジャンケン大会



小学校講習会成果発表

松村理事長の指揮で連盟歌「朝の光に」を歌う即席合唱団「センセイズ」

毎回その場で何人の先生方がステージに登場して下さるかドキドキですが、だんだん参加人数も増えてきて意気揚々と歌い上げる姿は好評です。ここでも講師の先生方が歌って下さり嬉しい限りでした。

別会場で行われた小中高校生の合唱講習会。小学校部門は初めての試みでしたが、たくさんの参加があり、浅野深雪先生の厳しくも愛情たっぷりのご指導に子どもたちは釘付けでした。中高生は佐藤賢太郎先生から丁寧な曲作りをして頂き、短時間で心に響く合唱を届けてくれました。

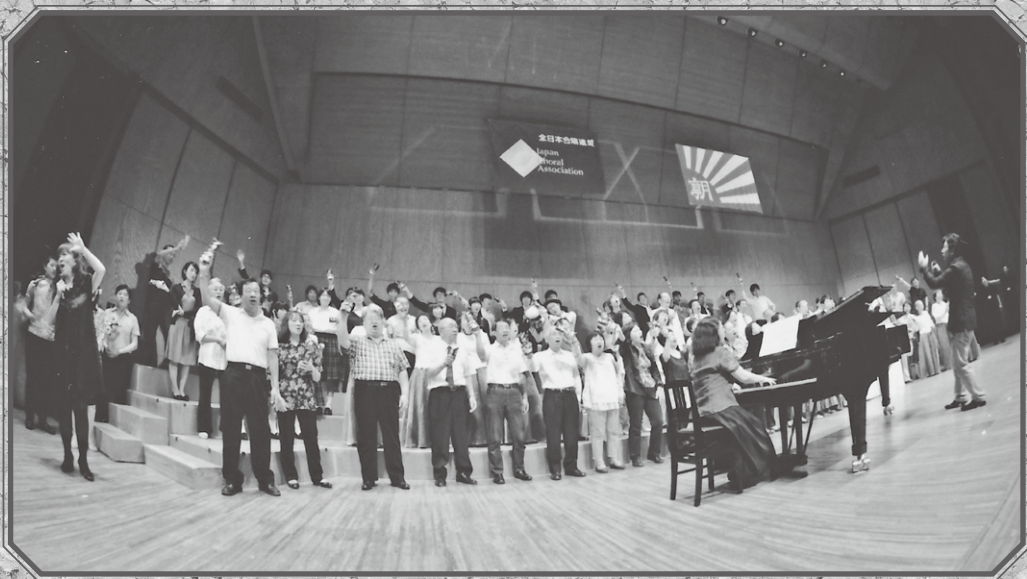
恒例のジャンケン大会。今年も日本製粉株式会社様からマヨネーズの協賛を頂きました。先ほどまでの合唱人から一変、賞品争奪？ジャンケンは大熱戦でした。

ブロックの最後は、これも初の試みで全員で「翼をください」を熱唱。楽譜もない中でしたが、この曲がどれだけ多くの方に愛され歌い続けられているのかがわかりました。指揮を止めても合唱のリピートが続き（笑）手を振ったり肩を組んだり、ステージも会場も一体となり「歌って最高！」を実感できる瞬間でもありました。

4日間延べ200人以上のスタッフにより運営されている合唱祭。もちろんスタッフも本番に出演します。慌てて衣裳に着替えてステージへ・・・そして再びスタッフに。裏ではそういう方々がいてくださって成り立っていることも忘れてはならないことだと思います。

来年もまた素晴らしい歌声を音楽堂に届けてください。合唱祭実行委員は、来年にむけて早くも準備を始めています。

合唱祭実行委員長 吉田千鶴子



熱唱！翼をください

写真提供：(株)フォトライフ



吉田実行委員長



実行委員のみなさん

神奈川県合唱祭 初出場団体 インタビュー



◇合唱サークル ぽこ・あ・ぽこ

港北区役所の職員サークルとして発足して 22 年目になります。

異動によってメンバーの入れ替えがあり、子育てや介護などで中断もありましたが、だんだんに支部が増え、全市レベルのサークルになりました。

今年 11/23 にはフィリアホールで第 3 回演奏会を予定しています。

今日は緊張しましたが、とても歌いやすかったです。この舞台に立てて嬉しいです。

*ピンクやオレンジの明るい色合いの衣装はステージに立つ嬉しい気持ちを表しているそうです。演奏後ロビーで集まっているみなさんの表情はとても晴れやかで輝いていました。

◇満天星

相鉄グループが母体になり、男声合唱をやりたいと数名で 6 年前に発足。

中央に出た方がレベルアップすると考えて、今年 4 月に加盟しました。平均年齢 75 歳、社会経験豊富なメンバーがそろっています。男声合唱が少ないので幅を広げたい。男声合唱ならではの厚みのあるハーモニーを追求したいと考えています。

*男声合唱への熱い思いがひしひしと伝わってきました。

◇KPC

海老名や厚木方面の中学校で合唱をしていたメンバーが高校に入学して、合唱部がなかったり、あっても物足りなさを感じていたものたちが集まって結成しました。今のメンバーは主に高校生・大学生です。

KPC は Kanagawa Prefecture Chorus の略ですが、他に何か当てはめられるものを考え中！

*平均年齢 16.8 歳だそうです！

第 38 回全日本おかあさんコーラス関東支部大会

第 38 回全日本おかあさんコーラス関東支部大会は、2015 年 7 月 4 日（土）、5 日（日）の二日間にわたり群馬県民会館ベイシア文化ホールで行われました。

選考委員は、大志万明子、片野秀俊、鈴木茂明、鈴木憲夫、本山秀毅の各氏。

神奈川県から推薦された団体の選考結果は以下の通りです。

優秀賞	ラ・カンパネラ あんさんぶる・風雅 緑フラウエンコール
優良賞	逗子女声合唱団 女声合唱団「松」 アンサンブル MIMI
大会賞	ビナ・フィオーレ 女声合唱団グリーンハーモニー 桐蔭学園「桐響会」



群馬県民会館

優秀賞を授賞した団体から抽選で、ラ・カンパネラと緑フラウエンコールの 2 団体が全国大会の出場権を獲得しました。

第 38 回全日本おかあさんコーラス全国大会

2015 年 8 月 22 日（土）・23 日（日）、札幌コンサートホール Kitara にて全日本おかあさんコーラス全国大会が開かれました。選考委員は梅山 登、北原幸男、熊本マリ、なかにしあかね、望月哲也の各氏。神奈川県からはラ・カンパネラと緑フラウエンコールが出場し、2 団体とも見事ひまわり賞を受賞されました。

私達ラ・カンパネラは、平塚に誕生して 23 年、3 度目の全国大会です。振り返れば、私達の祈りの歌声が天に届いたのか、幸運の女神が舞い降りた春の県大会。猛暑と言われながらも意外にも涼しい気候に助けられた？！群馬県前橋での関東大会。そして練習に練習を重ね、「あの夏の日」の感動を再び！！みんなで札幌に行こう！！という熱い思いと信じる気持ちが一つになり、晴れて全国大会へ。



広大なる自然溢れる美しい北海道。紫陽花、ひまわり、秋桜が同時に咲き、澄みきった爽やかな風を感じる札幌の地で、感動と喜びに満ちた笑顔でステージに立ち、ひまわり賞をいただくことができました。歌い終えた後の一瞬、時が止まったような静寂感。気が付くとたくさんの拍手に包まれ、幸せな気持ちで胸がいっぱいになりました。温かなスタッフの方々の笑顔と応援の言葉に勇気づけられ、団員の絆も一段と深まり、輝き、煌いた私達です。またひとつ、夏の素敵な思い出ができました。（ラ・カンパネラ 森川法子）

「今年の夏はおかあさんコーラス全国大会で、行こう！札幌！」と新年会で宣言して大いに盛り上がったものの、行きたいと言って行けるものではなく、実現のためメンバー一同、ひたすら練習の日々でした。県大会、関東大会で優秀賞をいただく事ができ、幸運の女神もメンバーの熱意に圧倒されたのか抽選でも当選して掴んだ全国大会への切符でした。

札幌コンサートホール Kitara は曲線を生かした美しいホール、それを感じながら気持ちよく歌った後は、全国からの合唱団の演奏を、衣装の工夫や演出等にも感心しながら楽しみました。大会後は美味しい食べ物、雄大な景色、美しい花々などの観光も満喫、心に残る旅となりました。

合唱はチームでのもの。県大会、関東大会と一緒に頑張ってきたけど、さまざまな事情で全国大会には参加できなかったメンバーのためにも「ひまわり賞」をいただいた事は大きな喜びです。このメンバーでの合唱が益々大好きになりました。We love 合唱！！



(緑フラウエンコール 和田直子)



おかあさん全国大会会場
Kitara ホール



参加章

第39回全日本おかあさんコーラス 神奈川県大会のお知らせ

2016 年4 月16 日(土) 神奈川県立音楽堂

女声合唱をお楽しみのみなさん、おかあさんコーラス神奈川県大会に参加してみませんか？

目標があると、いつもの練習にハリが出て、楽しくなること請け合いです。美しい歌声はもちろん、おしゃれな衣装や、あっと驚くパフォーマンスも、聴く人を引きつける大事な要素、いろいろ工夫すると合唱の違った楽しみ方も味わえます。5 名の選考委員からの講評は、自分たちの演奏への励みにもなりますし、関東大会に進めれば、メンバーみんなで遠足気分、観光したり美味しいものを食べたり、仲間との絆もいっそう深まります。協賛のキューピー株式会社様からは、参加者全員に新製品などのおみやげがあります。

来年度の参加要項は 10 月に発行されます。4 月のおかあさんコーラスを、年間の行事予定のひとつにぜひ加えてください！お待ちしております。

第 58 回神奈川県合唱コンクール

さる平成 27 年 8 月 22 日(土)・23 日(日)の 2 日間、残暑の厳しいなか神奈川県立音楽堂(木のホール)に於いて第 58 回神奈川県合唱コンクールが開催されました。昨年に引き続き中学校・高等学校部門は当日券が大変好調に売れましたが、昨年同様入場券の販売を一時中止したり、ホール内への入場を制限したりと一部のお客様には大変申し訳ない事をしてしまいました。一方、大学職場一般部門については客席に十分な余裕があるので来年度以降、入場券の販売方法や演奏部門の組み合わせを変える等、抜本的な見直しが必要ではないかと考えております。

2 日間の審査結果は以下のとおりです。

また、今年の中学校・高等学校部門の関東大会は、当神奈川県合唱連盟の主管により、平成 27 年 9 月 19 日(土)・20 日(日)の両日、相模女子大学グリーンホールにて開催されました。地元開催ということで、たくさんの方々の応援のもと神奈川県勢の熱演が繰り広げられました。関東大会の結果は、10 月 4 日(日)開催の大学職場一般部門と合わせて、次号(2016 年 1 月号)でお知らせいたします。

合唱コンクール実行委員長 鈴木 行

第 58 回 神奈川県合唱コンクール 第 1 日目審査結果

部門	出演順	団体名	賞	推薦 関東大会
中学混声	1	横浜市立緑が丘中学校合唱部	金賞	◎
	2	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉中学校	金賞	◎
	3	海老名市立海西中学校合唱部	銀賞	
	4	川崎市立白鳥中学校白鳥合唱団	金賞	
中学同声	5	相模原市立共和中学校合唱同好会	銀賞	
	6	伊勢原市立成瀬中学校 コーラス部	銅賞	
	7	横浜市立豊田中学校合唱部	銀賞	
	8	清泉女学院中学校音楽部	金賞	◎
	9	厚木市立南毛利中学校 合唱部	銀賞	
	10	茅ヶ崎市立松林中学校合唱部	銀賞	
高校 A	11	横浜英和女学院中学高等学校コーラス部	銀賞	
	12	神奈川学園中学・高等学校女声合唱団	金賞	
	13	県立弥栄高校合唱団	金賞	
	14	慶應義塾湘南藤沢中・高等部合唱部	銀賞	
	15	県立秦野総合高等学校合唱部	銅賞	
	16	桐蔭学園中学校・高等学校グリークラブ	銀賞	
	17	県立伊志田高等学校合唱部	銅賞	
	18	相模女子大学中学部高等部合唱部	奨励賞	
	19	県立市ヶ尾高等学校合唱部	銅賞	
	20	横浜隼人中学・高等学校合唱部	銀賞	
	21	県立大船高校合唱部	銅賞	
	22	県立大和西高等学校	奨励賞	
	23	洗足学園中学高等学校合唱部	銀賞	
	24	相洋高校コーラス部	銅賞	
	25	桐蔭学園混声合唱部	金賞	◎
高校 B	26	桐光学園中学高等学校合唱部	金賞	◎
	27	県立生田高校グリークラブ	金賞	◎
	28	県立湘南高校合唱部	金賞	◎
	29	北鎌倉女子学園コーラス部	金賞	◎
	30	神奈川県立海老名高等学校合唱部	金賞	◎
	31	県立多摩高等学校合唱部	金賞	
シード	32	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ		◎
	33	清泉女学院高等学校音楽部		◎

第 58 回 神奈川県合唱コンクール 第 2 日目審査結果

部門	出演順	団体名	賞	推薦 関東大会
大学ユース	1	TAMA STAR SINGERS	金賞	◎
室内／混声／同声	2	アンサンブル藤沢 【室内】	銀賞	
	3	合唱団 VOCK 【室内】	銅賞	
	4	富士通川崎合唱団 【混声】	銀賞	
	5	コール・キリエ 【混声】	銀賞	
	6	女声合唱団「松」 【同声】	銀賞	
	7	合唱団リベルテ 【室内】	銅賞	
	8	合唱団たまと 【室内】	金賞	◎
	9	桐蔭学園「桐響会」 【同声】	銀賞	
	10	かながわフリーダム・シンガーズ 【室内】	金賞	◎
	11	Ensemble Harmo 【室内】	銅賞	
	12	ユース松林 【室内】	銀賞	
	13	横浜ルミナス・コール 【混声】	銅賞	
	14	小田原少年少女合唱隊 【同声】	金賞	◎
	15	La Pura Fuente 【同声】	金賞	◎
シード	16	湘南はまゆう 【同声】		◎

<二日間を通しての最優秀演奏団体>

全日本合唱連盟理事長賞、神奈川県知事賞

県立湘南高校合唱部



満席の会場



実行委員のみなさん

第58回神奈川県合唱コンクールレポート 中学・高等学校部門 (8/22)

中学・高等学校部門が開催された8月22日、スタッフが集合する8時半ごろから当日券を求めてご父兄の方が並んでいました。例年チケットが売り切れてしまうため、「1人で50枚買うことはできますか?」という問い合わせもあるなど受付担当者は緊張して準備に臨んでいました。午前中の中学校部門は比較的スムーズに入れ替えができていましたが、午後になるとどんどんお客様が増え、3時には満員のため販売中止に。丁寧に説明して理解していただいたものの、残念そうに帰られる方、群馬からお孫さんの晴れ舞台を聞きにいらしたという方も心が痛みました。入場できないお客様のために、入り口近くにモニター・ビューイングコーナーを設けて対応。小さな画面や小さな音に皆さん熱心に耳を傾けていらっしゃる中、会場係もこまめに客席の様子をチェック。空席の出た時点で発売再開すると、辛抱強く待っていた方々が殺到、チケット係は汗だくの対応でした。再発券を待つ会場の外で並んでいた方もあり、猛暑の中具合の悪くなる方が出ないかと気が気ではない一日でした。幸い、群馬からのお客様は無事入場することができ、帰り際に「売り切れと聞いてあきらめていたけれど、思いがけなく聴けてよかった、ありがとうございました」と声をかけてくださった方もいてほっとしました。

参加校が増えてきているのはとても嬉しいことなのですが、入りきれないお客様がいるのは本当に残念なことです。次回は全員に演奏を聴いていただきたいと心から思いました。

(編集委員 青山道代)



審査の先生方



奈良からいらした上西先生



モニタービューイング



表彰式



栄光のトロフィー



全日本合唱連盟理事長賞メダル

心のゆとり

夏の甲子園高校野球で、神奈川県から全国に広がっていることがあります。

たとえばファウルフライが上がった時、キャッチャーはマスクを取ってボールを追いかけます。その時バッターは、マスクを拾って相手のキャッチャーに渡してあげるという行為です。競い合う場面であっても、相手をリスペクトする、敬意を表すという気持ちを忘れないでほしい。テレビには映らないかもしれませんが、そんな心のゆとりを持ってほしいということで始まりました。合唱のみなさんも、コンクールということでピリピリしているかもしれませんが、心のゆとりを持って臨んでほしいと思います。

朝日新聞横浜総局平井総局長のお話でした。肩の力を抜いて、深呼吸してから歌うとちょっとのびのび歌えるかもしれませんね。

「♪ O mio babbino caro (私のお父さん) ♪ この曲、何歳かご存知ですか？」

神奈川県合唱連盟副理事長 藤原規生

イタリアを代表する作曲家 Giacomo Puccini (1858 ~ 1924) は、その 66 年の生涯の中で、12 のオペラ作品を残しました。「トスカ」「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」「トゥーランドット」・・・etc. そのタイトルを聴くだけでも名歌手による名旋律が心に響きます。

Puccini 家は 18 世紀から続く宗教音楽家の家系ですが、Verdi の「アイダ」上演に触れ、Giacomo はオペラ作曲家を志したのです。

さて、皆様も良くご存知のソプラノアリア「O mio babbino caro」は、オペラ「ジャンニ・スキッキ」というフィレンツェを舞台とした作品の中で、ジャンニ・スキッキの娘ラウレッタによって歌われます。「お父さん、リヌッチョとの恋が許されないなら、私は、Ponte Vecchio (ベッキオ橋) から、アルノ川に身を投げます」。と。(結婚式でお父さんに歌うのは、意味が違う!といつも思います。笑)

流麗なメロディと実在するフィレンツェの美しい景色が交錯する名場面です。このアリアを境に、物語は、一気に、大富豪の遺産相続問題へと進んでいきます。

さて、ジャンニ・スキッキの初演は、1918 年 12 月。オーケストレーションを含めた作曲、脱稿は 1918 年 2 月とされています。

ということは、この「O mio babbino caro」を含む「ジャンニ・スキッキ」と言うオペラは、今、97 歳になります。作曲家の Puccini が亡くなって 91 年。

著作権の観点で考えると、没後 50 年までが保護されるので、この作品は演奏しても著作権は掛からない、となるのです。でも、ここに大きな落とし穴が!

実は、この作品、Giovacchino Forzano というオペラ台本作家が、台本、いわゆる歌詞を手掛けました。この方は 1884 年 11 月 ~ 1970 年 10 月という 86 年の生涯を過ごしたわけですが、注目は没年の 1970 年。

2015 - 1970 = 45 年。

そう、この作品は、例えばアリア 1 曲歌っても、演奏するための著作権料は支払うことになります。著作権は作曲家のみならず作詞家もその対象である、のです。

「著作権」。それは知的財産権です。

ヨーロッパの音楽大学で作曲を学ばれた方に、以前、こんなお話を聞いたことがあります。作曲科に入学して一番最初に学ぶことは、パレストリーナのポリフォニックなルネッサンスの作曲技法よりも、著作権法について、だそうです。作曲家が知的財産としての作品を生み出し、それを守って保護していくためにも、著作権法を自らが知っていることが一番大切、とお話いただいたことを、とても印象深く覚えています。

演奏家は、古今東西の素晴らしい作品に巡り合う喜びと、演奏する喜びを得ます。その楽曲を後世に広めていき繋げていくのも演奏家の使命です。

支払わなければいけない、買わなければいけない、という発想ではなく、深い味わいを持って、作品それぞれのルーツや世界観にきちんとした形で触れ合うことこそ、素晴らしい日々の音楽体験になるのではないのでしょうか。

皆様の日常が素敵な音楽で溢れますように。

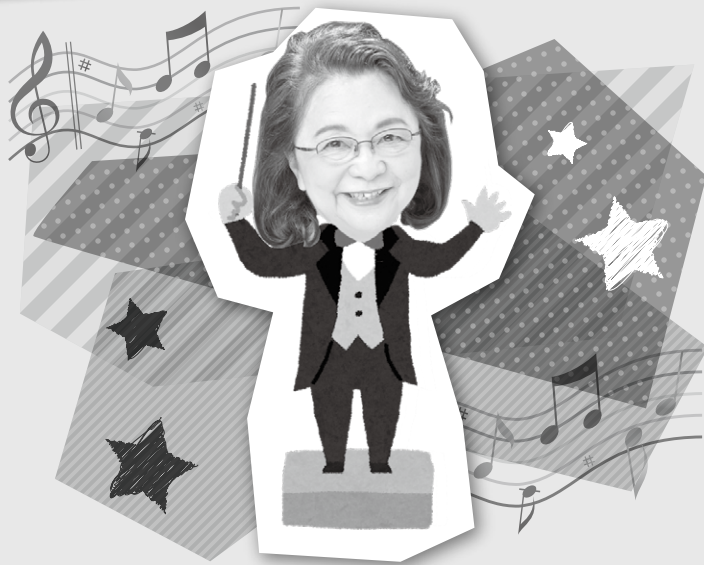


リレーエッセイ No10 指揮者の『ここだけの話』



指揮者だからこそ味わえる・・・味わってしまうおもしろエピソードを
リレー形式で書いていただく人気のコーナー。
今回は福田 美知子先生です。

👁️(フェルマータ)の意味？



私の合唱指揮者としての原点は少年少女合唱団にあります。小学生から高校生までの子ども達の賑やかな笑い声が響くある日のことでした。「先生！この前の音楽のテストで、👁️の意味を“指揮者を見る”と書いたら×だったよ！」と屈託のない笑顔で言った子どもの一言に思わず吹き出しそうになったことを今でもよく覚えています。

私は常に、「👁️の時は、指揮者を見なさい」と言っていますので、言われていることを素直に答案用紙に書いてくれたのでしょう。私はこの報告を聞き、ふと指揮者としては少し説明不足だったかなと反省しました。なぜ指揮者を見なくてはいけないのか。理由をきちんと説明していたら、子どもは迷わず、「長く延ばす」と書くことが

できたと思うと大反省です。指導はどこまでも丁寧に!!を教えられた一日でした。と同時に、子どもの素直さに触れた、ほんのり温かい思い出です。

また、日々の生活の中でも、子ども達の成長には目を見張るものがあります。例えば譜読みの早さですが、初めてみる楽譜も、1～2回の練習でほぼ完璧に覚えてしまいます。それが大人になりますとどうでしょう。まず録音手段を使ったり、次の練習日までひたすら自主練習をしたり、ありとあらゆる努力をします。子ども達といえば、練習日以外はほとんど楽譜を開くことはありません。それでも練習日にはいとも簡単にやってのけてしまう子どもの記憶力には驚くばかりです。

これは一体どういう事なのでしょう。指導者たちとの雑談から、子ども達は記憶したことはほぼ忘れない。さらに寝ながら熟成しているのではないか、という結論に達しました。

記憶といえば先日合宿の際も、高校生達が、小学生のころに歌ったミュージカルの歌を、振付けも当時のままに歌っていました。これこそ長期記憶として、個人的な思い出が知識として蓄えられているのだそうです。因みに、ワーキングメモリーと記憶の容量のピークは16歳～35歳で、一度に6つのことが考えられるようになるそうです。

高校生の皆さん、あなた達は今が旬なのです！今の吸収力を存分に発揮して力をつけてほしい。そして、大人は大人で、様々な努力をして、音楽を楽しんでほしい。どの年代においてもそれぞれの個性や特性を活かして、寄り添い歌う。それが合唱の醍醐味だと思います。

次回は杉山 範雄先生にお願いしました。

カノンコンサートガイド

10/31 (土)	Anemone Coronaria 2nd Concert 14:00 ~ 栄区民文化センター リリス 入場料: 無料 (全席自由) お問合せ: 鷹野 0467-84-9442 anemonecoronaria.kamakura@gmail.com 指揮: 浦畑 博美 美しい英語曲、映画音楽からキャンディーズまで、魅せて聴かせるコンサートです。
11/18 (水)	横浜 YMCA 混声合唱団 第 54 回定期演奏会 19:00 ~ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料: 大人 1,000 円 高校生以下 500 円 (全席自由) お問合せ: 鈴木 新一 Tel/Fax 045-252-7703 山下 晋平作曲「宮沢賢治雨ニモマケズ」 石若 雅弥作曲「こたまでしょうか」 ボブ・チルコット編曲「Furusato」 他
11/23 (月・祝)	横浜市役所合唱サークルぼこ・あ・ぼこ 第 3 回演奏会 14:00 ~ 青葉区民文化センターフィリアホール 入場料: 無料 (要整理券) お問合せ: pocoapoco_1994_yokohama@yahoo.co.jp 指揮: 金澤 玲子 ピアノ: 鈴木 香織 信長 貴富編曲「赤い鳥小鳥」三沢 治美編曲「COLORS」小六 禮次郎「Woman」
11/24 (火)	神奈川県庁合唱団 創立 60 周年記念 第 40 回記念サロンコンサート 19:00 ~ 神奈川県立音楽堂 入場料: 1,000 円 (全席自由) お問合せ: 上杉 090-4139-5882 Email: uesugi@snow.plala.or.jp http://gasshobu.jimdo.com/ 指揮: 吉田 孝古磨 他 ギタリスト: 青木 るね ピアノ: 須江 太郎 他 ヴィヴァルディが見た日本の四季、美女と野獣他
11/29 (日)	女声合唱団藍の会 2015 女声合唱団藍の会 演奏会 - 深雪サウンドで 30 年ー 14:00 ~ 藤沢市民会館大ホール 入場料: 1,000 円 (全席自由) お問合せ: 松浦 0467-54-9288 baypine.y@jcom.home.ne.jp 指揮: 浅野 深雪 柳ノ・ピアノ: 大竹 くみ・吉田 さつき 信長 貴富「月・星・地球」横山 潤子「星の迷子たち」他
12/5 (土)	小田原男声合唱団 第 44 回定期演奏会 14:00 ~ 小田原市民会館 大ホール 入場料: 1,000 円 お問合せ: 井上楽器 0465-24-0515 http://www.odadan.jp/ 指揮: 外山 浩爾 辻 秀幸 杉山 範雄 ピアノ: 中根 希子「月光とピエロ」「水のいのち」他
12/10 (木)	アンサンブル・プラムベリー 第 13 回ポップス・コーラス・コンサート“ポップス★キラキラ” 18:30 ~ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料: 2,000 円 (自由定員制) お問合せ: 高根 0467-57-2860 http://ensemble-plumberry.jimdo.com/ Cond.: 吉田 孝古磨 / Pf.: 宮 怜子 / Fl.: 小林 悦巳 / Perc.: 篠崎 智 日本のポップス / 外国のポップス (全 22 曲)
12/12 (土)	Asian Winds エイジアンウインズ・ウィンターコンサート 2015 14:00 ~ エポックなかはら 入場料: 無料 お問合せ: 菊谷 044-986-7517 https://sites.google.com/site/asianwinds2010/home 指揮: 中館 伸一 ピアノ: 中館 彩子 信長 貴富アカペラ合唱集、三沢治美「HANA」ハンガリー曲集他
12/12 (土)	レーベンフロイデ合唱団 モーツァルトの夕べ レーベンフロイデ合唱団 第 15 回記念コンサート 16:00 ~ 海老名市文化会館 大ホール 入場料: 3,000 円 (全席指定) お問合せ: 佐藤 046-233-4727 指揮: 乾 健太郎 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 共演: 生田高校グリークラブ モーツァルト「レクイエム」
12/23 (水・祝)	グロリア少年合唱団 第 27 回メサイア演奏会 17:00 ~ カトリック雪ノ下教会 聖堂 入場料: 3,000 円 (全席自由) お問合せ: 松村 Tel/Fax 045-825-0522 http://gbc.jp/ 指揮: 松村 努 管弦楽: グロリア室内オーケストラ ☆グロリア少年合唱団は一緒に歌う仲間を随時募集しています。
12/26 (土)	ほどがや青少年少女合唱団コンサート「サウンド・オブ・ミュージック 子どもたちの物語」 14:00 ~ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料: 1,000 円 (幼稚園生以上) お問合せ: 福田 045-332-4117 鈴木 045-711-6335 創立 25 周年、第 13 回定期演奏会 今回はみなさんよくご存知のミュージカルを、ほどがや流にアレンジしました。
12/26 (土)	アンサンブル KATOO 第 11 回定期演奏会 14:00 ~ 鶴見区民文化センターサルビアホール 入場料: 無料 お問合せ: 羽野 知里 5hoop21.7retaw8@gmail.com http://sound.jp/ekt/ 松下 耕「子猫物語」三善 晃「唱歌の四季」信長 貴富「ルパン三世のテーマ・ゲゲゲの鬼太郎」などアニソンを演奏
2016年 1/10 (日)	関東学院大学グリークラブ OB 関東学院大学グリークラブ 創立 85 周年記念演奏会 14:00 ~ 神奈川県民ホール 小ホール 入場料: 無料 (事前申込み) お問合せ: 高橋 悌郎 045-712-2213 gontasaka14523@ezweb.ne.jp Gabriel Faure の REQUIEM 指揮: 鷹巣 誠一 オルガン: 小島 直子 及び 男声合唱組曲より数曲他



横浜交響楽団・横響合唱団 定期演奏会（青少年のための音楽会）

第666回演奏会
10月25日（日）14時開演
神奈川県立音楽堂

ビゼー 歌劇「カルメン」全4幕から抜粋
《演奏会形式》

カルメン	池端 歩
ミカエラ	田川 聡美
ホセ	浅原 孝夫
エスカミーリオ	武田 直之

金沢少年少女合唱団

指揮 飛永 悠佑輝

入場料 ￥1,000

第667回演奏会【第九演奏会】
12月19日（土）14時開演
神奈川県民ホール

ヴェルディ 歌劇「ナブッコ」序曲
ベートーヴェン 交響曲第9番 合唱付き

ソプラノ	村元 彩夏	アルト	秋本 悠希
テノール	土崎 譲	バス	小林 大祐

合唱 横響と第九を歌う会

横響合唱団

指揮 飛永 悠佑輝

入場料 ￥2,000

お問い合わせ 横浜交響楽団事務局 TEL 045-824-3176
<http://www.yokokyo.net/>

DIAMOND CONCERT

60 years' anniversary of Tsutomu Matsumura's birthday

松村努先生ご指導の合唱団 12 団体によるお祝いコンサート

2016.1.31（日）開場 午後 3 時 30 分 開演 午後 4 時

2,000 円（当日座席指定）

横浜みなとみらいホール 大ホール

第一部 「各合唱団からの音楽の贈り物」

第二部 オルフ作曲「カルミナブラーナ」

第二部ソリスト 高橋薫子（ソプラノ） 高橋 淳（テノール） Ivo Yordanov（バリトン）

指揮 松村 努

グロリア室内オーケストラ

グロリア少年合唱団（ゲスト出演）

【出演合唱団】

Ensemble Calmo／アンサンブル・ピノ／アンサンブル藤沢／女声合唱団「松」^{SHO}

コール高森／Combinir di Corista／桐蔭学園「桐響会」／湘南はまゆう

湘南フィルハーモニー合唱団／Vert Pin Plage

Philia Messiah Singers／緑フラウエンコール

チケット等お問い合わせ 045-902-7372 和田 045-984-3371 鈴木

県連からのお知らせ <東日本大震災に伴う義援金募集について>

神奈川県合唱連盟では、東日本大震災復興支援の一環として、県連各行事における募金の呼びかけを行い、同時に各団体、個人からの義援金の受付も行っています。いただきました義援金につきましては、全日本合唱連盟の「被災地の合唱活動復興のための義援金」に寄託を行っています。平成23年から平成26年12月まで、合計12回累計2,481,527円の寄託を行いました。皆様の温かいご支援に心より御礼申し上げます。今後も継続して寄付を募集しておりますので、以下の口座までお届けいただきますよう、よろしくお願いいたします。

第58回神奈川県合唱祭 第58回神奈川県合唱コンクール 募金箱 ￥17,928

【郵便振込】口座記号・番号：00200-8-100874 加入者名：神奈川県合唱連盟

※領収書の発行はできません。また義援金への募金は税法上の寄付控除の対象とはなりませんのでご注意ください。

☆コンサートガイド掲載要綱☆

◆ 無料掲載：「コンサートガイド」県連加盟団体のコンサートのお知らせです。

県連ホームページより申込み用紙をダウンロードしてご利用ください。

①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問合せ連絡先 ⑦コメント(50字以内)の項目を記入の上、メール、Faxまたは郵送にて編集部までお申し込み下さい。

* 無料掲載は演奏会1件につき1回のみとなります。

◆ 有料掲載：1/8号 ￥2,500、1/4号 ￥5,000、1/2号 ￥10,000、1号 ￥20,000 (未加盟団体は倍額となります。)

ご希望のサイズで版下原稿を作成してお送り下さい。お送りいただいたデータをそのまま掲載いたします。内容は基本的に自由ですが、事務局が掲載にふさわしくないと判断したものにしましてはお断りすることがあります。

* 有料掲載と無料掲載の両方をご希望の場合はそれぞれにお申し込み下さい。

* カノン発行日と原稿締切り：春号(4/10発行)2/28締切り、夏号(7/10発行)5/31締切り、秋号(10/10発行)8/31締切り、冬号(1/10発行)11/30締切り

コンサートガイド無料掲載申込書

① 合唱団名																
② 演奏会名称																
③ 開催日時																
④ 会場																
⑤ 入場料等																
⑥ 問い合わせ連絡先																
⑦ コメント (条件：全角50字以内、句読点は1文字換算、数字アルファベットは基本半角)																

編集後記：県連行事の運営や裏方の仕事をしていると、現場では様々な困難にぶつかります。予想していなかったことも、なかなか解きほぐすのが難しいことも起こりますが、経験値の高い知恵袋や、機転の利く柔軟な発想や、敏速に動ける体力などが次々と差し出され、なんとか一件落着に向かいます。問題解決能力の裏にあるのは、関わっている人たちのなんとかしようという志や心意気。それは本当にさわやかで気持ちのいいですね。(編集長 青山 道代)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 松村 努 編集責任者：青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通 15 横浜朝日会館 4 階

TEL：045-681-6033 FAX：045-662-5119

スタッフ常駐：平日：月火木金（休祝日を除く）12:00～16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス kanagawakenren@nifty.com

